

令和7年度第1回学校運営協議会議事録

さいたま市立大谷場東小学校

- 1 日時・場所 [日時] 令和7年6月25日(水) 10:25～11:35
[場所] 3階 大会議室
- 2 出席 会長 会田 耕吉 (青少年育成大谷場東地区会長 など)
副会長 小池 友良 (南浦和東自治会長)
委員 杉橋 義春 (南浦和三丁目自治会長)
池田 清美 (民生委員・児童委員 など)
加美 あゆみ (チャレンジスクール教室コーディネーター など)
渡邊 明美 (交通指導員)
春山 めぐみ (PTA会長)
福戸 美帆 (前PTA会長)
八坂 和典 (大谷場中学校長)
渋谷 恒 (南浦和公民館長)
片岡 光子 (学校地域連携コーディネーター)
花房 秀史 (校長)
田中 辞 (教頭)
欠席 委員 杉本 浩一 (元PTA会長)
大條 健二 (PTA顧問)

3 次第

- (1) 令和7年度学校経営方針等について
- (2) 令和7年度「大谷場東小学校いじめ防止基本方針」について
- (3) 学校運営協議員から

- ・いじめを自分から申し出られない児童に特に注意してもらいたい。
→アンケート実施や教科担任制等の教職員の連携、丁寧な聞き取り等を行っている。
- ・教室の壁の設置をお願いし続けてほしい。隣のクラスの声・音が気になってしまう。
- ・子ども居場所事業に代わって変化はないか。意見・要望があれば市へ伝えていく。
→特に困ることはないが、居場所事業のルールを徹底してもらうよう要請した。
- ・都内では、朝受け入れる事業があるが、そのような話はあるのか。
→市によって違うので、今のところその話は受けていない。
- ・小学生の暴力行為が増えているという新聞記事を読んだ。ICTの発展によるコミュニケーション力の低下から暴力に訴える児童はいないか。
→子どもの特性や発達段階によって変わってくるが、今のところ大きな問題は今のところ起きていない。

4 今年度の熟議の議題について

- ・児童が安全で安心な教育環境の整備について特に「安全」について昨年度話し合った。
さらに発展させるために、学校支援ボランティアのさらなる活用が必要となる。登下校の見守りのボランティアも増やしていくアイデアがあるとよい。
- ・「学校支援ボランティア」があることを広く周知できるとよい。交通指導員も増やして

いきたい。公民館で掲示することもできるので、知ってもらいとよい。自治会など目に入る場所に掲示していく。

- ・ボランティアの内容を詳しくして、イメージできるようにするとよい。時間やキャンセルできること等、情報を詳しく伝えたとよい。どのような責任が生まれるのか、どれだけ必要なものなのか知ってもらう必要がある。
- ・通学路の右側通行をさせられるとよい。スクールゾーンになる時間はどこを通ってもいいと思っていないか。地域の大人も左側を歩いている。通学路が左側を歩くようになっている。

5 事務連絡

- ・今年度の学校行事予定について
- ・今後の学校運営協議会の日程について

6 その他

7 次回開催予定〔日時〕 令和7年10月16日（木）